

芝生の分析用サンプル採取方法

詳細は必ず担当者にご確認下さい

土壌分析 -土壌・培土-

- 分析を行う区画(ブロック)の土壌を **500g 程度**採取しジッパー付きビニール袋に入れてください。
- 空気を抜いて封をして下さい。



水質分析 -液体-

- **容量 1 L 程度**の綺麗な容器を用意して下さい。飲料用のペットボトルを十分に洗浄したもので構いません。
- 容器に空気が入らないよう満杯までサンプルを入れて封をして下さい。

樹液分析 -葉-

- 葉身を **500g 程度**採取して下さい。葉身は**十分に冷まして**下さい。
- ジッパー付きビニール袋を入れ、しっかりと**空気を抜いて密封**して下さい。
- 樹液分析のサンプルはクール便で発送して下さい。発送前もできるだけ涼しい環境において下さい。

《重要》空気の抜き方

芝生を袋の下に寄せ、ジッパーの両側を閉め中央は少し開けておく。その状態で下からサンプルを絞るように空気を抜いていき、空気が前部抜けたところでジッパーを完全に締める。



サンプルの葉身が傷むと正しい分析値が得られませんので、以下の点に注意して下さい。

- サンプルは十分に冷ました状態で袋に入れてください。
- 袋に入れた後は**冷蔵(約 5°C)に保存**して下さい。葉身の細胞が壊れるので冷凍はしないで下さい。
- 樹液分析のサンプルは**クール便(冷蔵)で発送**して下さい。冷凍便の使用は避けて下さい。
- 樹液分析とサンプルと土壌・培土/液体サンプルと一緒に発送する場合も**クール便(冷蔵)**で発送して下さい。

《重要》サンプルの取り違いを防ぐためにサンプルを入れた袋に必ず、**お名前・作物名・採取日**を明記して下さい。

サンプルが複数ある場合は、合わせて**区画(ブロック)名**も明記して下さい。

また、発送する際に下記の内容を記したメモも同封して下さい。

お名前、作物名、採取日、サンプル数、区画名(複数サンプルがある場合)